

スタートガイド +保証書 (別紙)

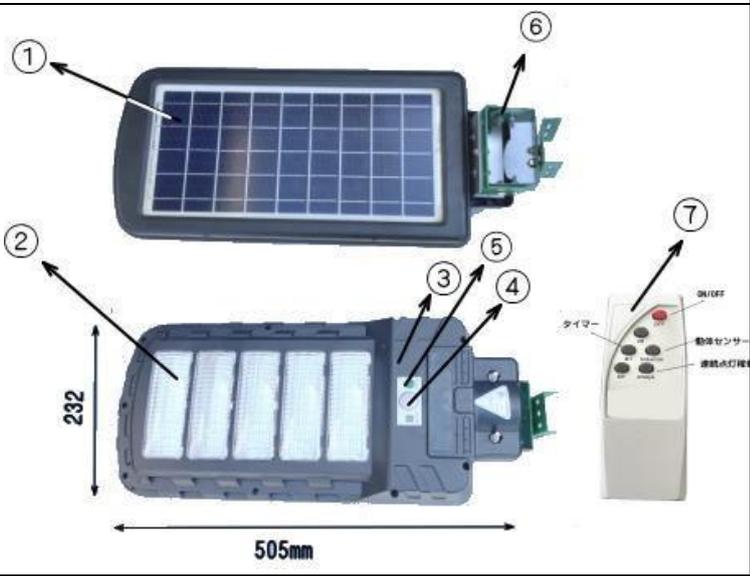
202312190946-3

グリーンエネポール・ソーラーLEDライト

型番 **GSL-3000L-05P** (リモートコントローラー付)

※「グリーンエネポール」は3WAY・HDの商標登録です。

1. 各部の名称 **GSL3000L05P (略称 GSL-05P)**

 <p>ソーラーLEDライト グリーンエネポール GSL-3000L-05P 2023.05</p>	<ul style="list-style-type: none">① ソーラーパネル 9W 4.5V② LED 5730SMD 200個 照度 MAX3000 ルーメン③ 内蔵バッテリー リチウムイオンバッテリー 10000mAh 3.2V④ 動体センサー 距離5~8m 120°⑤ 電源スイッチ⑥ ポール用ブラケット(サイズフリー金具)⑦ リモコン⑧ ステンレス自在バンド(別売り)
 <p>232 505mm</p> <p>ON/OFF タイマー 動体センサー 接続孔カバー</p>	<p>保証書 スタートガイド</p> <p>※写真と現物が少し異なる場合があります。</p>

<ソーラーパネル>

単体出力 9W 4.5V 直射日光で発電して電回路からバッテリーに充電します。

<LEDライト>

5730SMD 200pcs 3000lm 50000Hrs 6000k±500k

暗くなると900ルーメンで点灯します。その後は、センサーが作動すると3000ルーメンで30秒間明るく点灯します。モード設定すると3000ルーメンで連続点灯します。

リモコン使用によりセンサー稼働、連続点灯、とタイマー設定が選択できます。※リモコン説明参照

<リチウムイオン電池>

単体3.2V 10000mAh の大容量です。寿命約2年半(1000cycle)、日照約9時間で満充電

<明るさセンサー>

周囲が暗くなると省エネモードで点灯します。暗くなるとパネルの発電が止まりLEDが点灯する「電流感知」方式です。注) パネルに光が当たるとライトは消えます。

<動体センサー>

感知距離約5~8m、感知角120°で、動きに反応します。動物や風で揺れる枝にも反応しますのでセンサーモードを利用の場合は、設置場所にご注意ください。

<リモートコントローラー>

装置の電源ON/OFF、センサーモード、連続点灯モード、Tモード選択、の設定が遠隔操作出来ます。

※詳しくは別紙リモコン説明

<ブラケット>

グリーン色のサイズフリー専用ブラケットに自在バンドでポールに取り付けます。

- ① 自在バンド(クランプ)は、ポールサイズに合わせて別途準備ください。

バンドは別途注文または、ホームセンターなどで市販されています

- ② 壁面の場合: 壁面用金具に、アンカーボルト、木ネジ等で固定します。

ポールサイズフリー金具付きで多様な設置が可能



既存ポール



単管48



壁面

2. 設置場所についてのご注意

<地上2m~3m程度に設置ください>

設置は、「検知体」から2m~3m程度の設置が標準です。設置の高さにより明るさが変動します。

<太陽光の照射角度>

「直射日光」がソーラーパネルに十分に当たるように設置してください。充電時間が短い場合には充電不足でLEDが点灯しないことがあります。

<近くに光源はありませんか？>

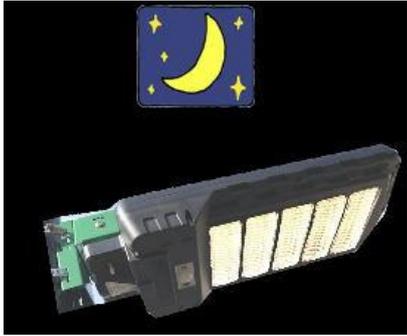
ソーラーパネルに光が当たると、明るさを感知してライトは点灯しません。

<設置工事事例>

<p>日本緑十字社 埋込式 丸ポール 635-1 136041 材質 スチール 寸法 60.5Φ×3600(mm) 参考基準価格(税別) ¥16,200</p>  <p>設置ポール事例</p>	<p>ライトの方向によっては、直射日光が十分に当たらない場合があります。</p> <p>オプションで 別途増設 9W 補助パネルが準備できます。</p>  <p>※本体側の配線変更が必要です。</p>
--	---

※曇りがつづき、電池が一定以上放電した場合には、センサーが作動しない、点灯しないなどの機能障害が起こる場合があります。晴れてソーラーパネルから充電されれば自動的に復帰しますので、充電をお待ちください。

3.動作チェックと注意<事前に8時間程度の充電と動作テストをしてください>

 <p>Sensor Receptor ON/OFF</p>	<h4>本体の主電源(メイン)チェック</h4> <p>ソーラーパネル面を床にして、光を遮断します。 本体の主電源スイッチを押します(ON)ライトが点灯します。 もうスイッチを押すと OFF になります。 主電源スイッチを一度 ON にすると、その以後はリモコンで ON/OFF ができま すので、通常は最初の設定以降は利用しません</p>
 <p>OFF 消灯 ON1 点灯 ON2 点灯 Induction always タイマー</p> <p>点灯方式が選べます ON2 ON1</p>	<p>① リモコンのテスト 赤色のOFF ボタンを押すとライトが OFF する。 ライト ON する場合は、induction,か always を押す。</p> <p>② モード設定を確認する。 モードボタンを押して機能を確認する。</p> <p>•Induction: ボタン ON で通常 900 ルーメンで点灯し、動態センサ ーが働くと照度が 100%(3000lm)で 30 秒点灯する</p> <p>•always: ボタン ON で、3000 ルーメンの連続点灯モード で 点灯します。</p>
 <p>消える</p>	<p>③ 連続タイマー設定ボタン 一定時間を連続点灯したい</p> <p>2H:連続点灯モードで 2 時間点灯する。 4H:連続点灯モードで 4 時間点灯する 6H:連続点灯モードで 6 時間点灯する。</p> <p>※タイマー時間が過ぎると消灯します。 翌日陽が当たると、夜間には設定時間を繰り返し替 えます。</p>
 <p>自動で点灯</p>	<p>④ ソーラーパネルに光が当たると消灯します。 本体のインジケータランプは充電中を示す、赤色 になります。</p> <p>⑤ ソーラーパネルに光が当たらない夜間は 自動で点灯します。</p>
<p>注)点灯チェックする場合は、パネルを床に向けて光を遮断するか、ダンボールなどでパネルに光が 当たらないようにします。</p>	

4.リモートコントローラ

リモコンの動作説明



リモコンの電池

単 3 アルカリ電池 2 本(標準添付)

※本体インジケータ赤色は充電中です



ソーラーパネルに光を当てると明るさを感知して、LED ライトは消灯して、本体の充電を開始します。インジケータランプ赤になります。

各設定は一度設定すれば変更するまで繰り返します

※リモコンの電池を確認してください。

事前に本体の主電源スイッチを押して主電源を ON 状態にします



※ON で LED が **点灯**

リモコン操作

- ① 主電源が ON 状態で、リモコンの赤いボタンを押してライトを OFF します→消灯確認
- ② モードボタンで「動体センサーモード」と「連続点灯モード」の選択ができます

Induction: センサーモード ON1 で通常

900 ルーメンで点灯し、動態センサーが働くと 100%(3000lm)で 30 秒点灯します。

always: 連続点灯モード ON2 で、
3000 ルーメンで朝まで連続点灯します。

③**タイマ: 2H, 4H, 6H**

タイマーボタン ON で指定時間連続点灯します。
連続タイマー設定ボタン

- 2H:** 連続点灯モードで 2 時間点灯する。
- 4H:** 連続点灯モードで 4 時間点灯する
- 6H:** 連続点灯モードで 6 時間点灯する。

※タイマー時間が過ぎると消灯します。
翌日陽が当たると、夜間には設定時間を繰り返します。

5.メンテナンス

<ソーラーパネルの汚れ>

ソーラーパネルの汚れは、発電効率が落ちます。噴霧器などで洗い流すことをおすすめします。汚れが激しい場合はキズが付かないようなクリーナーで汚れを落として下さい。

<バッテリーの交換・廃棄>

内蔵するリチウムイオン電池の交換については別途ご連絡ください。

※リチウム電池の取り扱いには、自治体の指示に従い充分注意の上廃棄願います。

<お問い合わせ>

保証書に記載

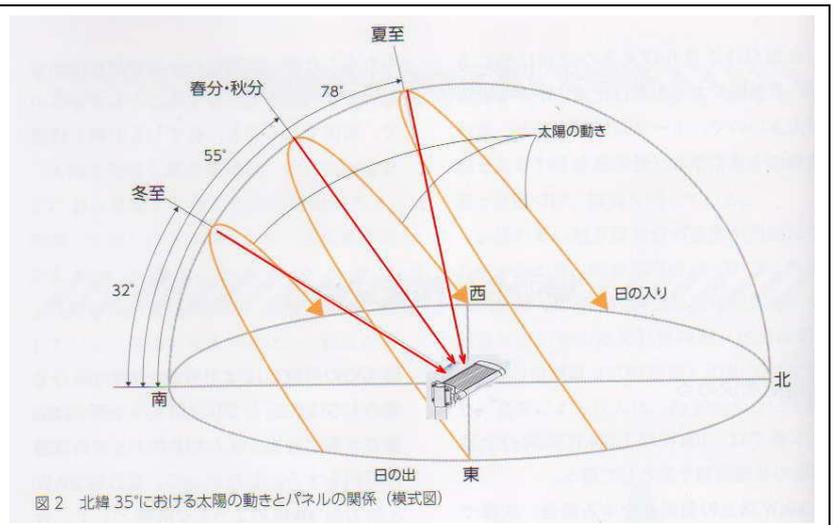
※お客様の参考になることもありますのでお気軽にご連絡ください。

6. その他

※本体に多少のキズがある場合がありますが、ご容赦ください。

注) 季節により日照が異なります

ソーラーパネルの日照時間が、不足すると充電不足で機能が働かない場合があります。



注) 本製品はリチウムイオン電池を使用しています。

リチウムイオン電池を内蔵するLEDライトの廃棄については、必ず自治体の指示に従って有害・危険ゴミとして廃棄ください。

詳しくは、下記電池工業会などのホームページを参照願います。

<http://www.baj.or.jp/recycle/recycle01.html>